

(速報)消費生活相談の概要＜2021年4月～2021年6月＞

東三河広域連合消費生活相談センター・相談室

令和3(2021)年8月

令和3年度(2021年4月～2021年6月)に寄せられた消費生活相談件数は、951件でした。
前年同期と比べ、207件減少(△17.9%)しています。
一方、愛知県全体では約24.0%減、全国では約18.1%減となっています。

■相談者居住地別件数(表1-1)

構成比合算は計と一致しない場合があります

区 分		豊橋市	豊川市	蒲郡市	新城市	田原市	町村※	その他	計
2021年4月～ 2021年6月		495	229	99	35	59	5	29	951
構成比(%)		52.1	24.1	10.4	3.7	6.2	0.5	3.0	100.0
前年4月～6月		639	248	115	44	69	6	37	1,158
対 前年	件数(件)	△ 144	△ 19	△ 16	△ 9	△ 10	△ 1	△ 8	△ 207
	率(%)	△ 22.5	△ 7.7	△ 13.9	△ 20.5	△ 14.5	△ 16.7	△ 21.6	△ 17.9

※町村は設楽町・東栄町・豊根村の合計、その他は無回答。

■相談窓口別件数(表1-2)

構成比合算は計と一致しない場合があります

区 分		総合 センター	豊川 センター	蒲郡 センター	新城 センター	田原 センター	町村※	計
2021年4月～ 2021年6月		531	233	95	39	53	0	951
構成比(%)		55.8	24.5	10.0	4.1	5.6	0.0	100.0
前年4月～6月		683	252	116	45	62	0	1,158
対 前年	件数(件)	△ 152	△ 19	△ 21	△ 6	△ 9	0	△ 207
	率(%)	△ 22.3	△ 7.5	△ 18.1	△ 13.3	△ 14.5	—	△ 17.9

※町村は設楽町・東栄町・豊根村の合計

○居住地域別では、すべての地域で減少しました。

○窓口別では、すべてのセンターで減少しました。

○全体件数が減少した要因として新型コロナ関連(前年216件→31件)と定期購入(前年131件→86件)の影響が考えられます。
また、架空請求(ハガキ等)に関する相談(前年17件→1件)は減少しています。

■相談者年代別件数(表2)

※構成比合算は計と一致しない場合があります

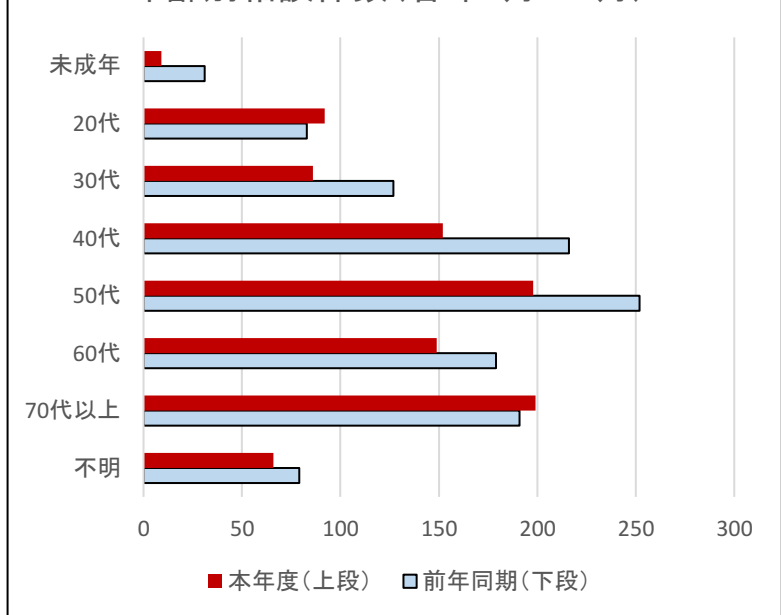
区 分		未成年	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	不明	計
2021年4月～ 2021年6月		9	92	86	152	198	149	199	66	951
構成比(%)		0.9	9.7	9.0	16.0	20.8	15.7	20.9	6.9	100.0
前年4月～6月		31	83	127	216	252	179	191	79	1,158
対 前年	件数(件)	△ 22	9	△ 41	△ 64	△ 54	△ 30	8	△ 13	△ 207
	率(%)	△ 71.0	10.8	△ 32.3	△ 29.6	△ 21.4	△ 16.8	4.2	△ 16.5	△ 17.9

○年代別では、20才代と70才以上で増加しました。

【内訳・詳細】

- ・「判断が不十分な方への契約」に関する相談は、20件で増加しました(前年18件)。
- ・「未成年者への契約」に関する相談は、25件で減少しました(前年46件)。
- ・「心身障がい者への契約」に関する相談は、38件で減少しました(前年41件)。
- ・「SNSを活用した商品購入など」への相談は、60件で減少しました(前年74件)。
- ・絶対儲かると言われ、デジタルツールを購入する「情報商材」関連の相談は、22件で増加しました(前年19件)。

年齢別相談件数(各年4月～6月)



■品目別相談件数(表3-1) ※構成比合算は計と一致しない場合があります

区 分		商品計 ①	商品のうち主なもの				サービス計 ②	サービスのうち主なもの				他の相談計 ③	計 ①+②+③
			商品一般	保健衛生品	食料品	教育娯楽品		教育・娯楽 サービス	金融・保険 サービス	運輸・通信 サービス	保健・福祉 サービス		
2021年4月～ 2021年6月		470	104	76	74	57	453	115	96	69	38	28	951
構成比(%)		49.4	10.9	8.0	7.8	6.0	47.6	12.1	10.1	7.3	4.0	2.9	100.0
前年4月～6月		607	102	133	144	78	529	33	95	200	48	22	1,158
対 前年	件数(件)	△ 137	2	△ 57	△ 70	△ 21	△ 76	82	1	△ 131	△ 10	6	△ 207
	率(%)	△ 22.6	2.0	△ 42.9	△ 48.6	△ 26.9	△ 14.4	248.5	1.1	△ 65.5	△ 20.8	27.3	△ 17.9

- ①商品分類では「商品一般」が最も多く104件でした(前年比2件、2.0%)。
化粧品の定期購入に関する相談を含む「保健衛生品」は76件(前年△57件△42.9%)と減少しました。
健康食品の定期購入に関する相談を含む「食料品」は74件(前年比△70件△48.6%)と減少しました。
- ②サービス分類では「教育・娯楽」が最も多く115件でした(前年比82件・248.5%)。
・デジタルコンテンツに関する内容が「運輸・通信サービス」から「教育・娯楽サービス」に分類変更されたため、各項目の件数に増減が生じています。

■商品等別相談件数(表3-2) ※構成比合算は計と一致しない場合があります

区 分(順 位)		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
2021年4月～ 2021年6月		商品一般	フリーロー ン・サラ金	出会い系サ イト・アプリ	他の 健康食品	携帯電話 サービス	相談その他	乳液	修理サービ ス	賃貸アパ ート	光ファイバー
		104	42	27	24	23	21	17	17	16	16
前年4月～6月		102	43	—	66	27	14	7	18	19	29
対 前年	件数(件)	2	△ 1		△ 42	△ 4	7	10	△ 1	△ 3	△ 13
	率(%)	2.0	△ 2.3		△ 63.6	△ 14.8	50.0	142.9	△ 5.6	△ 15.8	△ 44.8

- ・「出会い系サイト・アプリ」は統計区分として新たに追加されたキーワードのため、前年件数等は「—」表示しました。
・「フリーローン・サラ金」は42件(前年43件)で横ばい傾向となりました。
・定期購入のトラブルを含む「他の健康食品」は24件(前年66件)で減少しました。

■販売購入形態別相談件数(表4) ※構成比合算は計と一致しない場合があります

区 分		店舗購入	店舗外取引に関する相談					店舗外 取引計	不明・ 無関係	計
			訪問販売	通信販売	電話勧誘 販売	マルチ商法	その他			
2021年4月～ 2021年6月		236	86	326	39	17	5	473	242	951
構成比(%)		24.8	9.0	34.3	4.1	1.8	0.5	49.7	25.4	100.0
前年4月～6月		274	67	439	59	21	21	607	277	1,158
対 前年	件数(件)	△ 38	19	△ 113	△ 20	△ 4	△ 16	△ 134	△ 35	△ 207
	率(%)	△ 13.9	28.4	△ 25.7	△ 33.9	△ 19.0	△ 76.2	△ 22.1	△ 12.6	△ 17.9

- 店舗購入は236件(前年比△38件・△13.9%)で減少しました。
○店舗外取引は473件(前年比△134件△22.1%)で減少しました。

【内訳・詳細】

- ・店舗購入では「携帯電話サービス」が19件(前年16件)で最も多く、
次いで「フリーローン・サラ金」に関する相談が18件(前年21件)でした。
- ・店舗外取引では「訪問販売」86件(前年67件)で増加し、
「通信販売」が326件(前年439件)と減少しました。
- ・「訪問販売」では「電気」が10件(前年4件)、
次いで「屋根工事」が7件(前年3件)でした。
- ・「通信販売」では「出会い系サイト・アプリ」が25件(新キーワードのため比較なし)
次いで「他の健康食品」が21件(前年63件)でした。
- ・「電話勧誘販売」では「かに」に関する相談が5件(前年0件)で、次いで
インターネット接続回線を含む「光ファイバー」が4件(前年16件)でした。

